

一 般 質 問

令和6年 第1回（3月）南関町議会定例会

番	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	10番議員 山口 純子	町長3期目の2年間の総括と今後2年間の課題や具体的な取り組みについて	<p>1 定住対策・生活の安定について尋ねる。</p> <p>2 就学支援世帯の把握や対策について尋ねる。</p>	町長 教育長
2	2番議員 伊藤 博長	<p>旧石井家住宅（北原白秋生家）保存整備事業について</p> <p>定住促進策について</p>	<p>旧石井家住宅（北原白秋生家）保存整備事業は、来年度公開の予定で進んでいたが、状況が見えなくなっている。</p> <p>今までの検討の経緯と今後展開について問う。</p> <p>過疎化、高齢化が深刻化している中、企業誘致しても、従業員が南関町に定住していないと聞く。企業誘致の効果が半減しており、いかに定住率（南関町の企業における町内在住者の割合）を上げるかを真剣に考える必要がある。</p> <p>今後の定住促進策について問う。</p>	町長 教育長 町長
3	9番議員 境田 敏高	安心安全なまちづくりについて	<p>1 能登半島地震や2016年の熊本地震では新耐震も倒壊などの大きな被害が起きている。補助拡大など新耐震を含めた対応が必要である。わが町の耐震化率、目標、達成率はどのようになっているのか。そこでわが町の地震災害予防の現状と対策を尋ねる。</p> <p>2 我が町には7カ所の公園があるが、近隣住民の顔が見えづらく少子高齢化が進む中、誰もが利用できる身近な場所として活かされているのか。そこで公園を活かした地域づくり、さらにはまちづくりの現状と課題を尋ねる。</p>	町長

4	1 番議員 福山 美佳	「新しい未来の幕開けとともに新たなチャレンジができる町」の実現に向けた町の構想について	<p>「住んでよかったプロジェクト」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中でも重視されている移住定住とそれに連動すると考えられる起業・町の活性化について以下の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 移住定住と起業に対する支援の現状について尋ねる。 2 空き店舗等活用開業支援事業の実績と課題について尋ねる。 3 町商工会との連携状況について尋ねる。 4 新たな起業創業支援策や、町の地場産品を活用した商品開発、ブランド化への取り組みを対象とした事業への支援策について町の考えを尋ねる。 5 魅力発信ツールの新たな考えがあるか伺う。 	町長
5	7 番議員 杉村 博明	公金振込手数料有料化について	令和6年度において、公金振込手数料有料化が指定金融機関株式会社肥後銀行より町へ示されたが、詳しい説明を議会にはされておらず、執行部より、先般の全員協議会で説明されたが、納得のいく説明ではなかったためもう一度、肥後銀行を交えた説明を求める。	町長
6	1 1 番議員 立山比呂志	<p>土地の活用について</p> <p>町文化財について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 住宅状況について尋ねる。 2 相続登記の義務について尋ねる。 <p>御茶屋跡・南関城跡等の現状、今後について尋ねる。</p>	<p>町長</p> <p>町長 教育長</p>